

福山八幡宮で薪能

ゆらめく炎 幽玄世界

1500人仕舞や狂言堪能

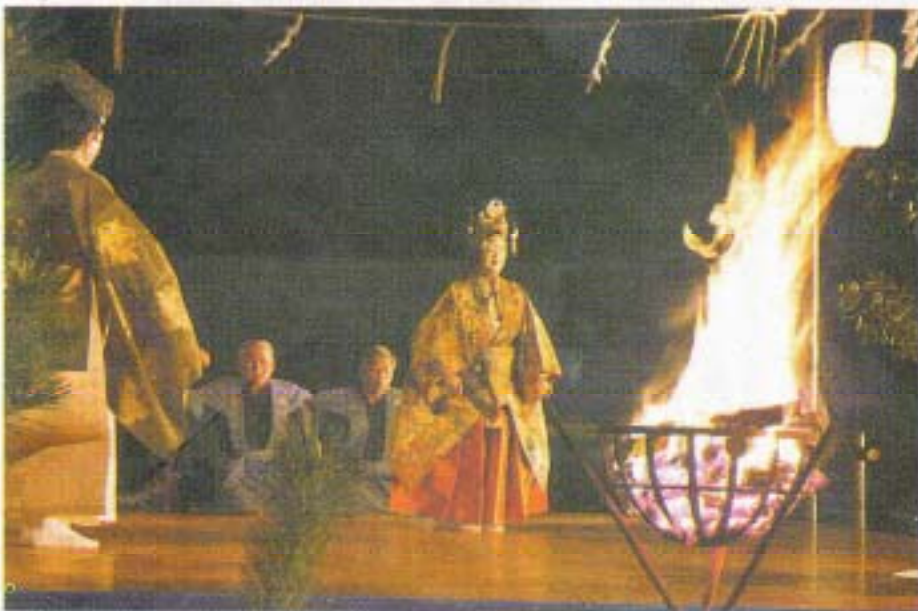
福山八幡宮（福山市北吉津町）で二十
八日夜、恒例の薪能があり、約千五百人
の観客がゆらめく炎に浮かぶ幽玄の世界
を堪能した。

特設舞台の周りにかが
り火がともされ、喜多流、
観世流、大藏流のシテ方
らが仕舞や舞ばやし、狂
言を披露。狂言（因幡堂）
では、大酒飲みの妻に愛
想が尽きた男の前に再び
大酒飲みの女性が現れ戸
惑う様子に、会場は笑い
に包まれた。

最後に演じられた能
「観世」では、喜多流の
大島政光さん、長女衣恵
さんが出演。女性に好意
を抱きつつ周囲と苦悩の
あまり池に身を投げ、亡
霊となって女性を追い
詰める老人を政光さん
が熱演。情緒たっぷり
の舞を観客は見入って
いた。

福山八幡宮の薪能は、
福山藩主・水野勝成ら歴

代藩主が能を奉納したの
にちなみ、一九八六年か
ら毎年行われ、今回が二
十一回目。（西崎哲也）



かがり火の幽玄な雰囲気の中、能や狂言などが披露された福山八幡宮の薪能

06/07/30
山陽新聞

back